

## 2013年 長崎市立図書館 貸出ランキング

# BEST 10



※カッコ内の数字は、貸出回数です  
(2013年1月5日～10月31日)

長崎市立図書館で、今年最も読まれた本は三浦しをん著『舟を編む』でした。ランキングを見てみると、今年話題作がズラリと並んでいます。このような人気のある本はもちろんですが、今年読み残した本や気になっている本、観たかった DVD などを年末年始に楽しんではいかがでしょうか。12月15日(日)から12月28日(土)に貸し出される資料は、貸出期間が3週間になります。どうぞ、ご利用ください。

### 『舟を編む』



三浦 しをん／著  
光文社

## 1位 (432)

### 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』



東野 圭吾／著  
角川書店

## 2位 (419)

### 『マスカレード・ホテル』



東野 圭吾／著  
集英社

## 3位 (401)

### 『虚像の道化師』



東野 圭吾／著  
文藝春秋

## 4位 (399)

### 『真夏の方程式』



東野 圭吾／著  
文藝春秋

## 5位 (392)

### 『海賊とよばれた男 (下)』



百田 尚樹／著  
講談社

## 6位 (337)

### 『夜明けの街で』



東野 圭吾／著  
角川書店

## 7位 (328)

### 『海賊とよばれた男 (上)』



百田 尚樹／著  
講談社

## 8位 (326)

### 『麒麟の翼』



東野 圭吾／著  
講談社

## 9位 (318)

### 『プラチナデータ』



東野 圭吾／著  
幻冬舎

## 9位 (318)

### \* 図書館カレンダー \*

- ・毎週**火曜日**は休館日です。
- ・12/29(日)～1/4(土)は  
年末年始のため休館します。



### 12月 December

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

### 1月 January

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



# 長崎市立図書館 文学講座



語りつがれ、読みつがれるグリム昔話  
— ユング心理学から見たその魅力の秘密 —

九州大学名誉教授・前長崎外国語大学学長の池田 紘一氏をお招きし、今年で5回目を迎える長崎市立図書館文学講座を開催しました。10月26日（土）と27日（日）の2日間に渡って行われた講座では、グリム童話とその魅力をユング心理学の視点から切り開き、「昔話を語りつぐとはどういうことか」「グリム昔話はなぜ人を魅了するのか」をテーマにお話しをしていただきました。参加された方々に、ドイツ文学の世界を堪能していただけたことと幸いです。

たくさんのご参加、ありがとうございました。



# 長崎学講座 越中哲也氏講演会



越中先生、教えて下さい！  
～町の名前、年中行事、食文化について～



11月3日（日）、第6回目になる長崎学講座を開催しました。講師はおなじみの郷土史家・越中哲也先生です。今回は、「ランタナ」室長である原田宏子氏を交え、スライドを上映しながら参加者の質問に答えていただくなど、活気ある楽しい講演会となりました。

毎回大好評の長崎学講座。今回も定員を超えるたくさんのご参加、ありがとうございました。



# ブック・バトン

今月のテーマ



2名の図書館員が、テーマに沿っておすすめの本を紹介します。

## 「庭を愛した2人」

庭を愛した2人の本をご紹介します。

まずは、睡蓮の絵で有名な画家・モネ。彼自身が作った庭も有名で、毎年50万人近い人々が世界中から訪れるそうです。睡蓮が浮かんだ水の庭や、その庭の池にかかる日本風の太鼓橋はご存知の方も多いのではないのでしょうか。『モネの庭』には、庭がどのように作られたか、現在どのように維持されているのかが、たくさんの写真と共に紹介されています。春夏秋冬でいろいろな表情を見せてくれる庭と、それを維持するために奮闘する人々の姿を知ることができます。

庭を愛する人は、四六時中庭の世話が頭から離れないようです。『園芸家12カ月』は、チェコの作家カレル・チャペックが書いた本です。彼も庭をこよなく愛する園芸マニアでした。ユーモアたっぷりに語られる、1月から12月までの園芸家のやるべきこと。庭を眺めることも忘れて庭づくりに励む姿は、滑稽ながらも園芸好きの方には共感するところが満載なはずです。

庭を愛した2人の姿を見ていると、庭仕事がしたくてたまらなくなります。これから寒くなりますが、この2冊を読んで庭仕事の楽しみに想いをはせながら春を待つのはいかがでしょうか。(司書：山口 有紀)



### 『モネの庭』

ヴィヴィアン・ラッセル／文・写真

六人部 昭典／監訳

大久保 恭子／訳

西村書店

723.3 モ



### 『園芸家12カ月』

カレル・チャペック／著

小松 太郎／訳

中央公論社

B620.4 チ

## 「夢の庭」

長崎市出身の石原和幸さんは、10月にハウステンボスで開催されたガーデニングワールドカップフラワーショー2013で2年連続金賞に輝きました。『世界一の庭師の仕事術』には長崎で一番の花屋になる夢を持って路上花屋からスタートし、ついには世界的権威あるイギリスのチェルシー・フラワーショーで3年連続ゴールドメダル獲得という夢の頂点を手にするまでが書かれています。億単位の負債を負った経験も書かれています。「必死だったから賞がとれた」「悩んでベストを尽くす」「夢は口に出して言ってみたほうが実現する」など石原さんのプラスの発想は、花と緑の力と相互作用し、これからも私たちに新しい世界を見せてくれそうで楽しみです。

『トムは真夜中の庭で』は、1958年にイギリスの女性作家フィリパ・ピアスが発表した物語です。トムは、弟のピーターがはしかに罹ったのでうつらないようにと、かつては大きな屋敷だったアパートに住む親戚に預けられます。彼はそのホールにある大時計が真夜中に13回時を打つことに興味を持ち、ある晩、庭の探検に出かけます。そこで出会った少女ハティとの時を超えた交流に、読者は不思議な感覚と、やがて思いがけない結末を知ることになります。イギリスの古い屋敷の庭を想像しながら読んでみてください。(司書：土田 とき子)



### 『世界一の庭師の仕事術』

石原 和幸／著

WAVE 出版

289.1 イ



### 『トムは真夜中の庭で』

フィリパ・ピアス／作

高杉 一郎／訳

岩波書店

Y933.7 ピ

## 寄贈紹介



### 長崎しにせ会文庫

長崎市で創業し 100 年以上の業歴を有する老舗により構成される長崎しにせ会が平成 21 年 3 月、創立 50 周年記念事業として 296 冊（150 万円相当）の図書により文庫を設立されました。長崎の青少年をはじめ、多くの人に幅広く世界に通用する大きな器の人間をめざし、物事の本質を考え抜く人間になっていただきたいという趣旨で、仕事に役立つ歴史・古典など先人の世間知、人間知、人生知を知るための図書が揃っています。

今年も引き続き 34 冊（5 万円相当）の図書を寄贈していただきました。これまでに寄贈していただいた図書は 422 冊（170 万円相当）になります。



### 富永児童文庫

青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり社会づくりに貢献したいという趣旨で、昭和 56 年に 3,484 冊（300 万円相当）の図書で文庫を創設されました。

その後も毎年読書週間に寄贈していただき、今年も 83 冊（10 万円相当）の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は 7,029 冊になります。

## 年末年始のお知らせ

12 月 29 日（日）～1 月 4 日（土）は年末年始の休館期間となります。これに伴い、12 月 15 日（日）～12 月 28 日（土）に貸し出される資料の貸出期間を 3 週間に変更します。休館中の返却は、返却ポストをご利用下さい。ただし、CD・DVD・紙芝居は壊れやすいので、返却ポストには入れず、開館時に返却カウンターへお返し下さい。公民館、ふれあいセンターの図書室の休館日は、直接各館にお尋ね下さい。

## 貸出券には有効期限があります



- 登録された日以降の誕生日から 3 年 2 ヶ月後に期限が切れます。期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の 6 ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の 2 ヶ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2 ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申請書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申込書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**

## 予約ランキング

(2013 年 11 月 15 日現在)

順位	タイトル	著者	出版社	予約数	順位	タイトル	著者	出版社	予約数
1	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾	講談社	429	6	ロスジェネの逆襲	池井戸 潤	ダイヤモンド社	194
2	ホテルローヤル	桜木 紫乃	集英社	405	7	永遠の0	百田 尚樹	講談社	188
3	海賊とよばれた男(上)	百田 尚樹	講談社	292	8	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹	文藝春秋	182
4	夢幻花	東野 圭吾	PHP研究所	232	9	医者には殺されない47の心得	近藤 誠	アスコム	157
5	禁断の魔術	東野 圭吾	文藝春秋	215	10	死神の浮力	伊坂 幸太郎	文藝春秋	143

※ 予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。